



| 平成29年9月19日（火） 岐阜県発表資料 |       |     |  |
|-----------------------|-------|-----|--|
| 担当課                   | 担当係   | 担当者 | 電話番号   |
| 観光企画課                 | 観光資源係 | 高井  | 内線 3057<br>直通 058-272-8084<br>FAX 058-278-2674 |

## 新たな「岐阜の宝もの」の認定について

県では、ふるさとの誇りとなる地域資源を掘り起こし、磨きをかけ、地域の魅力を高める「岐阜の宝もの認定プロジェクト」を進めておりますが、このたび、今後の観光振興につながる「岐阜の宝もの」を下記のとおり認定します。

### 記

#### 1 認定資源

ひがしみのの山城

いわむらじょうせき いわむらじょうかまち なえぎじょうあと みのかねやまじょうあと  
「岩村城跡と岩村城下町」、「苗木城跡」、「美濃金山城跡」

(※3つの資源を「ひがしみのの山城」として一体的に認定)

#### 2 認定理由

- ・ 岩村城跡と岩村城下町は、平成23年度に「明日の宝もの」に認定され、景観の整備や受け入れ体制の強化が図られた結果、入込客数が増加している。
- ・ 「岩村城跡」、「苗木城跡」、「美濃金山城跡」は、(公財)日本城郭協会が定めた日本100名城・続日本100名城に選ばれるなど、史跡として高い評価を受けている。
- ・ 3つの山城は、一時期、織田家家臣の森氏が支配するなど歴史的な関係が深く、地域の方々が中心となり、城跡の保全活動やガイドツアーの実施など様々な取り組みが行われており、3つの山城が連携した取組みも始められている。
- ・ 3つの山城を「ひがしみのの山城」として一体的に認定することにより、連携が促進され、「中山道」や「地歌舞伎」とともに、ひがしみのエリアの新たな観光資源の核となることが期待される。

#### 3 認定後の取組み

3つの山城の地元団体・行政と連携し、受入環境整備など観光資源としての磨き上げや、山城を巡る周遊企画を実施する。

<岩村城跡と岩村城下町>

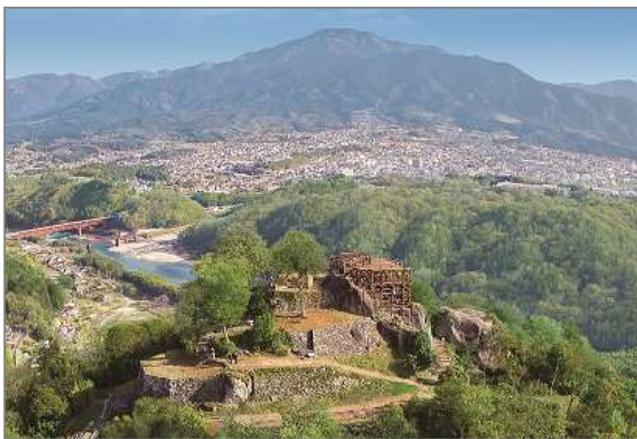


岩村城跡（六段壁）



岩村城下町

<苗木城跡>



全景



大矢倉

<美濃金山城跡>



本丸



二の丸西面石垣